

## 医療との連携を取り入れた小中学校教員の専門研修に関する研究

小枝達也<sup>1,2)\*</sup> 関あゆみ<sup>1)</sup> 寺川志奈子<sup>1)</sup> 溝口達也<sup>1)</sup>  
塩野谷斉<sup>1)</sup> 小林勝年<sup>3)</sup> 渡部昭男<sup>1)</sup> 矢部敏昭<sup>1)</sup>

- 1) 鳥取大学地域学部地域教育学科
- 2) 国立病院機構鳥取医療センター小児科
- 3) 鳥取大学生涯教育総合センター

### Specialized training for primary and junior high school teachers in cooperation with medical facilities

Tatsuya Koeda<sup>1,2)\*</sup>, Ayumi Seki<sup>1,2)</sup>, Shinako Terakawa<sup>1)</sup>, Tatsuya Mizoguchi<sup>1)</sup>, Hitoshi Shionoya<sup>1)</sup>,  
Katsutoshi Kobayashi<sup>1)</sup>, Akio Watanabe<sup>1)</sup>, Toshiaki Yabe<sup>1)</sup>

- 1) Department of Regional Education, Faculty of Regional Sciences, Tottori University
- 2) Department of Pediatrics, NHO Tottori Medical Center
- 3) Center for Education and Society, Tottori University

\*Correspondence: koeda@rstu.jp

〒680-8551 鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地  
鳥取大学地域学部地域教育学科

#### 要旨

特別支援教育の推進に当たっては、巡回相談員や通級指導教室担当の教員などの専門性を高めることが求められている。鳥取県においてはLD(学習障害)等専門員として2000年度より大学での半年間の研修にて、その養成を行っている。鳥取大学地域学部地域教育学科では、鳥取県からの要望に応えるために、鳥取医療センターと連携を取りながら、LD等専門員養成研修プログラムを提供している。今回は、このプログラムにより研修目的が達成できているかについて聞き取り調査を実施した。その結果、6ヶ月間の研修では約50%程度の提供率に留まることが判明した。通年のプログラムとした場合には、ほとんどの研修内容が提供できるため、2008年度より一年間のプログラムとして提供すべきであるという結論を得た。

また、聞き取り調査により、鳥取医療センターの発達外来見学や発達障害児を担当して指導するという研修が非常に有意義であるという評価を得た。今後も医療との連携を密にした研修プログラムを提供する予定である。鳥取臨床科学 1(1), 71-79, 2008

#### Abstract

The expertise of specialists such as traveling consultants and special speech class teachers must be enhanced in order to promote special needs education. In Tottori Prefecture, a six-month training program for LD (learning disorders) specialists has been conducted at a university since 2000. The Department of Regional Education in the Faculty of Regional Sciences at the Tottori University provides a training program for LD

specialists in cooperation with the Tottori Medical Center in order to meet the demands of Tottori Prefecture. Herein, we conducted an interview survey to determine whether this program achieved its training objectives. The results showed that only about 50% of training contents could be provided during a six-month training program. As most of the training contents can be provided in a full-year program, these findings indicate that full-year programs should be implemented from 2008. In addition, training contents such as teaching children with developmental disorders and visiting the outpatient developmental disorders section at the Tottori Medical Center were evaluated as highly meaningful in the interview survey. We plan to continue to provide training programs in close cooperation with medical facilities in the future. *Tottori J. Clin. Res.* 1(1), 71-79, 2008

Key Words: 発達障害, 特別支援教育, 巡回相談員, 通級指導教室, 医療との連携; developmental disorder, special needs education, traveling consultant, special speech class, cooperation with medical facilities

## I. はじめに

### (1) LD 等専門員養成研修プログラム立ち上げの経緯

鳥取県教育委員会では 2000 年度より毎年度、現職教員 6～12 名を全国の教員養成系大学へ派遣して、6 ヶ月間の研修を受けさせている。目的は自閉症など発達障害のある児童生徒の理解と対応に専門的知識と技能を有する教員を養成することであり、おもに「自閉症に対する理解と指導に優れた能力を発揮できるための研修」と「特別支援教育の考え方や制度、そして発達障害全般に関する知識を学んで、小中学校において巡回相談を担当できる能力を習得するための研修」の2つのタイプの研修が行われている。前者は特別支援学校の教員が主であり、後者は通常の小中学校の教員が主となっている。

これまで後者の研修を受けてきた教員は、「LD 等専門員」という名称で、小中学校の教育現場において授業を参観し、発達障害と診断を受けている児童生徒、あるいはそうした障害のある児童生徒と類似の行動特性が認められる児童生徒に対する教育的なアドバイスを、担任教諭に対して行うなどの専門業務に携わっている。

この LD 等専門教員は、文部科学省が策定した「小中学校における LD (学習障害), ADHD (注意欠陥/多動性障害), 高機能自閉症の児童生徒への教育的支援体制の整備のためのガイドライン (試案)」<sup>1)</sup>に記載されている巡回相談員として位置づけられるものとなっており、鳥取県にお

いては国の施策に先駆けてこうした巡回相談に力を注いできた。鳥取大学地域学部においても鳥取県教育委員会からの依頼を受けて、2004 年度より毎年 3～4 名の現職教員をこの LD 等専門員研修として受け入れてきており、2006 年度までに合計 11 名の教員の研修を実施してきた。

2006 年 4 月より学校教育法の改正に伴い、発達障害のある児童生徒に対して通級指導教室における教育が可能となった。この改正では表 1 に示したように、学習障害、注意欠陥多性障害、自閉症が新たに通級指導教室の対象として加わった<sup>2)</sup>。

表 1 通級指導教室の対象となっている障害

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 言語障害</li><li>・ 自閉症</li><li>・ 情緒障害</li><li>・ 弱視</li><li>・ 難聴</li><li>・ 学習障害</li><li>・ 注意欠陥多動性障害</li><li>・ その他</li></ul> |
|--|

この改正を教育施策として反映させるために、鳥取県ではこうした発達障害児を対象とした通級指導教室を新たに設置することとなった。しかしながら、発達障害を対象とした通級指導教室を担当できる教員の養成に関しては、鳥取県教育委員会としてはこれまでに特段の研修を行